

平成29年度 全国公立学校教頭会 ブロック大会報告

- I 大会名称 第37回 東北地区小中学校教頭会研究大会福島大会
第29回 福島県公立小・中学校教頭会研究大会福島大会
- II 開催期日・場所 平成29年11月9日(木)・10日(金)
とうほう・みんなの文化センター 他

III 日程・大会の概要

1 日程

(1) 1日目

受付	12:00～13:00
開会行事	13:00～14:00
記念講演	14:15～15:45
分科会打合せ	16:00～16:30

(2) 2日目

受付	8:30～8:50
分科会	9:00～12:00

2 概要

- (1) 研究主題 「豊かな人間性と創造性を育み未来を拓く学校教育」
～郷土「とうほう」の未来を担う心豊かでたくましい子どもを育む学校をめざして～
- (2) 主催 東北地区小中学校教頭会 福島県公立小・中学校教頭会
- (3) 後援
福島市 福島県教育委員会 福島市教育委員会
福島県市町村教育委員会連絡協議会 福島県小学校長会 福島県中学校長会
福島県PTA連合会 福島市小中学校PTA連合会 全国公立学校教頭会
公益社団法人日本教育会 公益財団法人日本教育公務員弘済会福島県支部
- (4) 開会行事
①開会のことば ②国歌斉唱 ③あいさつ ④祝辞 ⑤来賓紹介
⑥研究基調提案 ⑦次期東北大会開催県代表あいさつ ⑧閉会のことば
- (5) 記念講演
演題 「ふるさと福島への想いと願い」 ～なすびなりの応援のカタチ～
講師 なすび氏(タレント)
- (6) 分科会(ザ・セレクトン福島 コラッセふくしま ホテル辰巳屋 エスパル福島)
①教育課程に関する課題 ②子どもの発達に関する課題
③教育環境整備に関する課題 ④組織・運営に関する課題
⑤教職員の専門性に関する課題

IV 大会に参加しての感想等

秋晴れの福島市において、東北各県より約950名の会員が参加し、本研究大会が盛大に開催されました。1日目の講演会。「自分ができることをやり、福島と東北の人たちを応援したい」という一心で支援活動を地道に続け、さらには命がけでエベレスト登頂に挑む講師の想いに、とても心を打たれました。「やらないで後悔するより、やって後悔しよう」「不可能なこともある。でも、奇跡は起こせるかもしれない」という言葉もとても印象的でした。

2日目の分科会では、研究発表者の実践・提言を基に「3Cの視点(継続性、協働性、関与性)」を踏まえた、活発な意見交換が行われました。校種や地域が異なる会員が真剣に議論し、指導を受けることで、次代の担い手である子どもたちに必要な資質・能力をいかにして高めていくか、また、そのための体制整備をどのように進めるか等について深く学ぶことができました。本大会の成功は、福島県公立小・中学校教頭会の皆様が東北地区小中学校教頭会と連携しながら、温かな心遣いで運営にあたってくださった賜です。本大会の運営に関わられたすべての皆様方に厚くお礼申し上げます。

